



令和7年度 川越市立霞ヶ関中学校グランドデザイン

学校教育目標

自主の誇りをもち、未来を拓く力をもった生徒の育成

<目指す学校像> ○生徒も教職員も「霞中で学べて（働けて）良かった」と思える、あたたかい学校

○学ぶ喜びのある学校（生徒が達成感を味わい、学ぶ意欲を高められる学校）

○規律を保ち落ち着きのある学校（生徒一人一人の規範意識を高め、落ち着いて学ぶことができる学校）

○清潔で、安全・安心な学校（生徒が清潔、安全な環境で安心して学習に取り組むことができる学校）

○家庭・地域と連携、協働し生徒を育てる学校（家庭、地域、学校がそれぞれの役割を担い、協働し生徒を育てる学校）

学校経営方針

教職員個々の能力、創意を生かし、「チーム霞中」として生徒一人一人を大切にした指導、支援の推進

(1) 教育公務員としての使命と責任を認識し、組織で動く学校をつくる

(2) 授業の充実と調和のとれた教育活動を実践する

(3) 「厳而慈」厳しさと温かさの両面を備え、信頼に基づく生徒指導、教育相談を行う

(4) 安全・安心で潤いのある教育環境をつくる

(5) 家庭・地域や小学校等と連携、協働により課題解決を図る

<目指す教師像> ○心身ともに健康な教師 →心身ともに健康で、生徒の前に立てる教師

○人と組織を大切にする教師 →人権意識を高めると共に、一人で抱え込まず報告・連絡・相談を心掛ける教師

○教職への情熱を持った教師 →教職に就いた初心を忘れず、熱意と根気強さを持ち続ける教師

○謙虚に学び、指導力を高める教師 →常に研究と修養に努める教師

○職責への自覚と責任を持った教師 →教職という仕事の崇高さを自覚する教師

<今年度の重点>

(1)人を尊ぶ心をもち、よりよい人間関係を築く教育活動の推進

(2)確かな学力を育む授業の実践 ～生徒の主体的な学びを促す授業づくり～

(3) 心身のたくましさを育む教育活動の推進

(4)霞ヶ関中学校を支える家庭・地域との連携・協働



<目指す生徒像>

○人を尊ぶ生徒（心の教育）

○自ら学び、互いに認め高めあう生徒（学力向上）

○志とやり遂げる力をもった、粘り強い生徒（キャリア教育・体力向上）



確かな学力（知）

確かな学力を育む授業の実践 ～生徒の主体的な学びを促す授業づくり～

①生徒の頭と心が動く授業の実践

②ICTを効果的に活用した学習の実践

③ユニバーサルデザインを意識した指導の実践

豊かな心（徳）

人を尊ぶ心をもち、よりよい人間関係を築く教育活動の推進

①積極的な生徒指導・教育相談の推進（早期発見、組織的な対応）

②心に響く道徳教育の充実（自分も周囲の人も大切にできる生徒の育成）

③生徒の主体性を活かした特別活動の充実

④地域を愛し、地域を誇れる心を育む取組の充実

心身のたくましさ（体）

心身のたくましさを育む教育活動の推進

①体力向上及び心身の健康を育む取組の充実

②志を立て目標に向かいやり遂げる気持ちを育む取組の充実

③様々な事故を防止する安全教育の充実

④非常時に備えた防災教育の充実

霞ヶ関中学校を支える家庭・地域との連携、協働

①PTA、学校運営協議会、おやじの会との連携、協働 ②地域の人材や公民館等との連携、協働

③近隣の小学校等との連携、協働